

資 料 1

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和6年—第45週 (R6.11.4~R6.11.10)

病 名	定点報告数 (○: 警報レベル、□: 注意報レベル)						1定点当たり	
	40週	41週	42週	43週	44週	45週	福岡県	全国
	9/30~	10/7~	10/14~	10/21~	10/28~	11/4~	45週 11/4~	
インフルエンザ	90	100	114	173	276	389	1.96	1.06
新型コロナウイルス感染症	313	278	200	160	150	123	0.62	1.47
RSウイルス感染症	28	34	12	22	21	20	0.17	0.24
咽頭結核熱	29	29	14	23	28	29	0.24	0.22
A群溶菌菌咽頭炎	537	521	476	548	564	423	3.53	1.68
感染性胃腸炎	408	421	393	460	433	398	3.32	2.45
水痘	34	33	57	34	40	65	0.54	0.19
手足口病	○912	○1241	○984	○976	○1010	○790	○6.58	5.74
伝染性紅斑	3	3	10	5	10	18	0.15	0.36
突発性発しん	42	50	50	46	50	50	0.42	0.23
ヘルパンギーナ	44	49	56	36	38	24	0.20	0.12
流行性耳下腺炎	2	5	9	4	6	7	0.06	0.03
川崎病 (MCLS)	9	6	10	11	8	4	0.02	
マイコプラズマ肺炎	406	437	480	561	471	583	4.86	
細菌性髄膜炎	6	0	0	0	0	0	0.00	
無菌性髄膜炎	0	1	0	0	11	0	0.00	
急性脳炎	4	9	1	26	8	0	0.00	
急性出血性結膜炎	0	1	0	0	0	0	0.00	0.01
流行性角結膜炎	9	11	8	14	20	11	0.42	0.45

月報 令和6年—10月 (R6.10.1~R6.10.31)

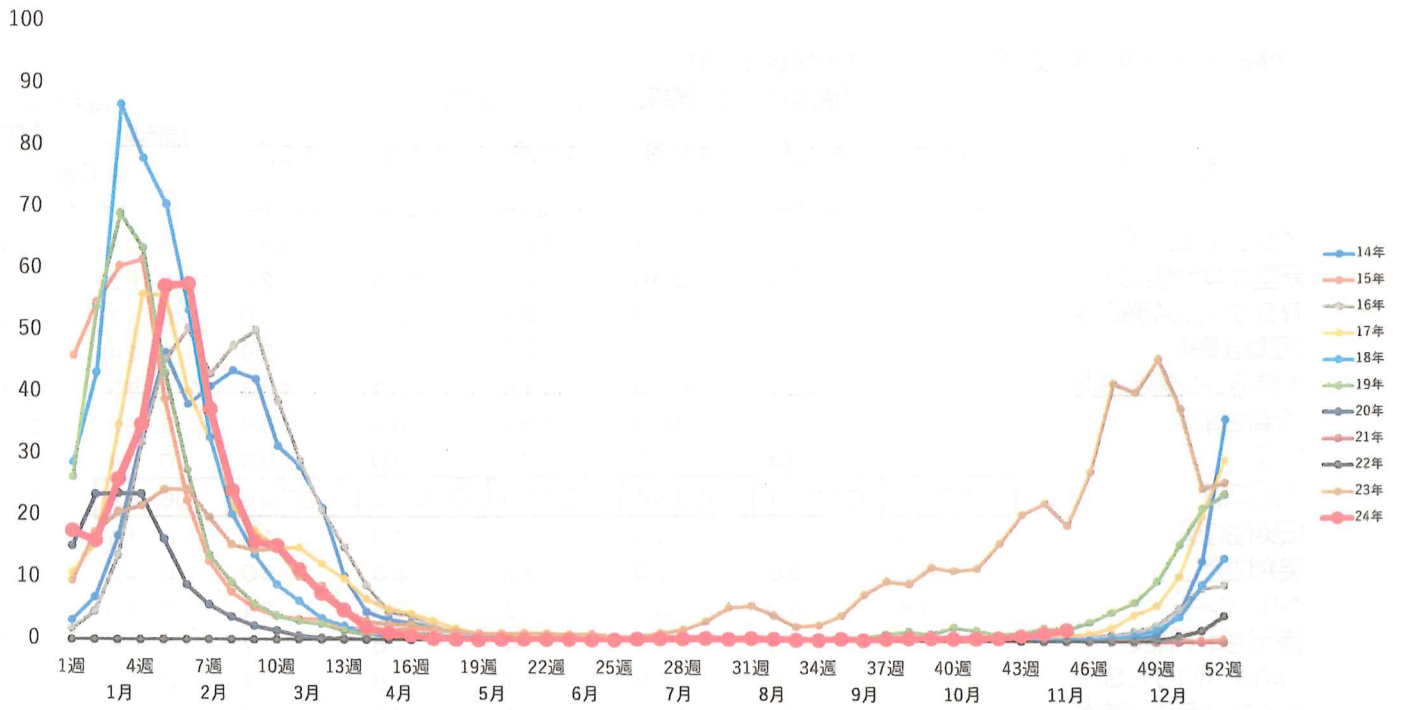
病 名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
性器クラミジア感染症	147	104%	福岡80、北九州38	3.97	2.74
性器ヘルペス	37	63%	福岡20、筑後9	1.00	0.90
尖圭コンジローマ	27	150%	福岡21、筑豊2	0.73	0.58
淋菌感染症	33	75%	福岡24、北九州4	0.89	0.75

■ 総 評

▽ 2024年第45週: R6.11/4-11/10は休日を1日含みます。インフルエンザが今週も急増し定点当たり1.96と2週連続1.0以上。キットではA型237人、B型2人とA型が多い。新型コロナウイルス感染症は減少傾向で14週連続減少している。RSウイルス感染症は少ない。感染性胃腸炎はノロウイルスの報告が続く。手足口病はやや減少だが報告多く、第24週から警報レベルが続く。マイコプラズマ肺炎は多発傾向が続く。検査定点医療機関にはインフルエンザの検体提出をお願いします。

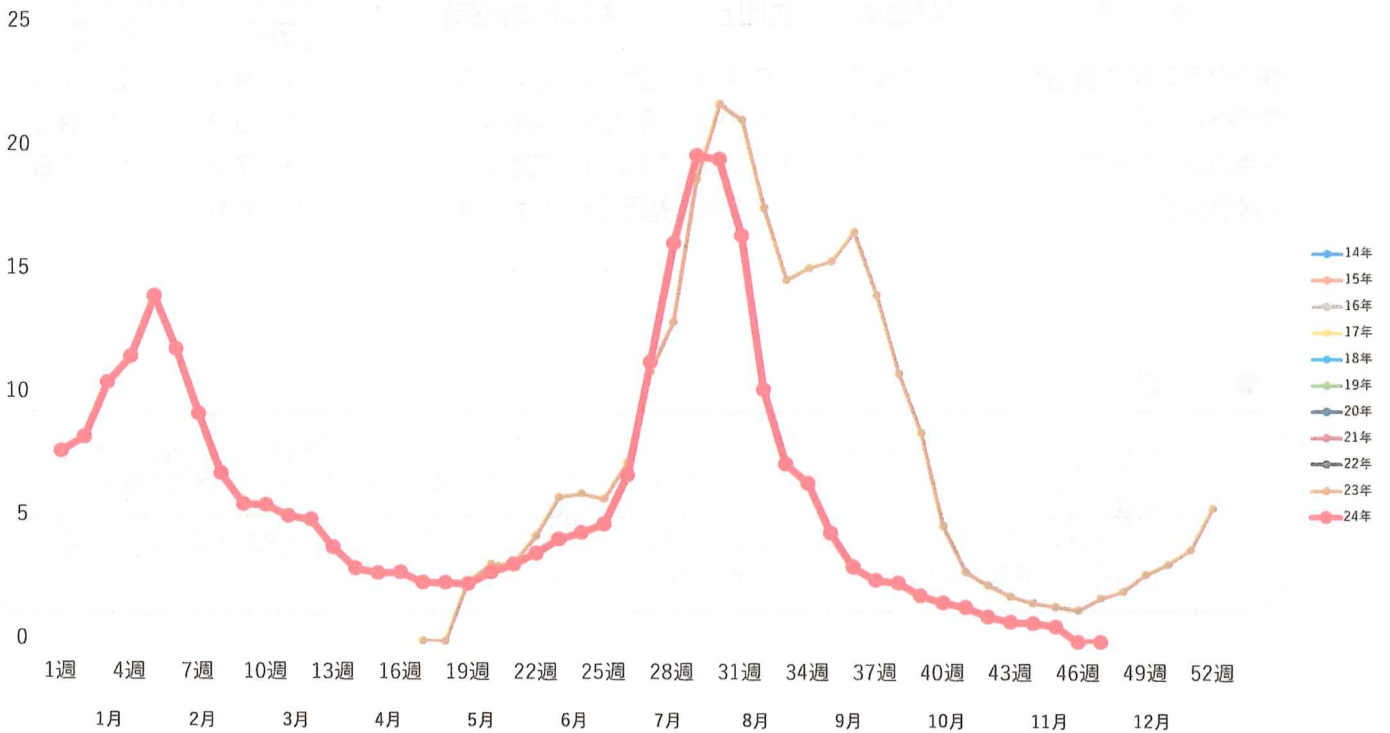
(人/定点)

インフルエンザ 疾病毎定点当り報告数 (過去10年間との比較)



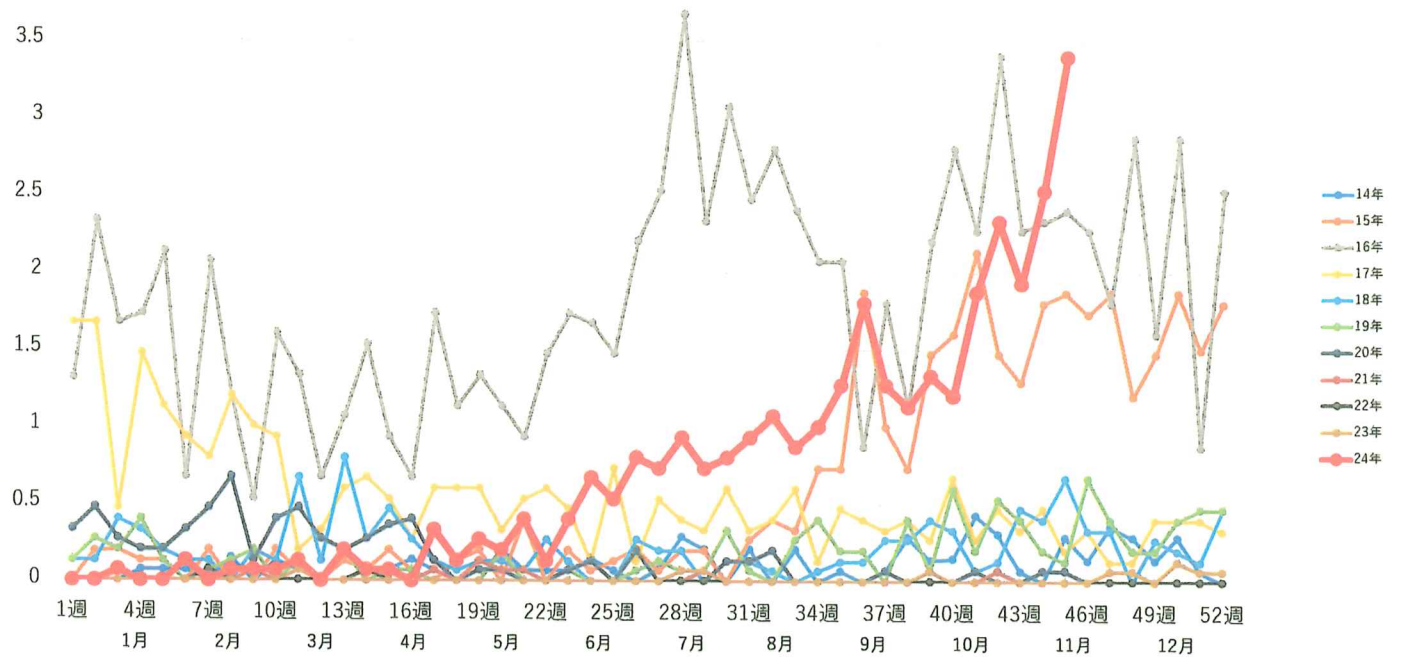
(人/定点)

新型コロナウイルス感染症 疾病毎定点当り報告数 (過去10年間との比較)



(人/定点)
4

マイコプラズマ肺炎 疾病毎定点当り報告数 (過去10年間との比較)



(人/定点)
20

手足口病 疾病毎定点当り報告数 (過去10年間との比較)

